

大阪府北部を震源とする地震への対応状況について

1 県内の社会福祉施設等への被害

地震発生直後、大津市内の病院、児童福祉施設、老人福祉施設を中心に、エレベーターやガスの緊急停止装置が作動する等の報告があったものの、特に大きな人的・物的被害はなかった。

2 本県から被災地への支援

6月18日～19日の間、厚生労働省の要請に基づき、県内災害拠点病院の災害派遣医療チーム(DMAT)が7チーム(※)出動した。

同チームは、大阪府三島救命救急センターを拠点に患者搬送や避難所巡回等の活動を行った。

※大津市民病院、大津赤十字病院、彦根市立病院、長浜赤十字病院、近江八幡市立総合医療センター、済生会滋賀県病院、公立甲賀病院(順不同)

3 社会福祉施設等のブロック塀等の安全点検

(1) 緊急の安全点検を求める通知等

- ・ 県が所管する社会福祉施設等に対し、敷地内にある補強コンクリートブロック造の塀等の耐震対策の状況確認および劣化・損傷の状況に係る安全点検を行うとともに、必要な安全対策を実施するよう通知した。
- ・ 市町が所管する社会福祉施設等については、各市町担当部署に対し、同様の点検を行うよう依頼した。
- ・ 点検対象1,795施設のうち1,081施設から回答があった。(回答率60.2%)

(2) 安全点検の実施結果(7月6日現在)

①児童福祉施設(保育所、認定こども園、児童養護施設等)

報告のあった施設(点検対象の施設)	560施設(906施設)
ブロック塀等を設置している施設	117施設
ア【ブロック塀等が現在の基準に適合しないもの】	39施設
イ【ブロック塀等に傾きやひび割れ等の不具合があるもの】	26施設

※アとイの回答には重複があります(以下同じ。)

②老人福祉施設(特別養護老人ホーム、養護老人ホーム、ケアハウス、有料老人ホーム、介護老人保健施設等)

報告のあった施設(点検対象の施設)	143施設(143施設)
ブロック塀等を設置している施設	17施設
ア【ブロック塀等が現在の基準に適合しないもの】	1施設
イ【ブロック塀等に傾きやひび割れ等の不具合があるもの】	1施設

③障害福祉施設（障害者入所施設、通所施設、グループホーム等）

報告のあった施設（点検対象の施設）	316施設（684施設）
ブロック塀等を設置している施設	75施設
ア【ブロック塀等が現在の基準に適合しないもの】	27施設
イ【ブロック塀等に傾きやひび割れ等の不具合があるもの】	26施設

④救護施設

報告のあった施設（点検対象の施設）	5施設（5施設）
ブロック塀等を設置している施設	2施設
ア【ブロック塀等が現在の基準に適合しないもの】	1施設
イ【ブロック塀等に傾きやひび割れ等の不具合があるもの】	1施設

⑤病院

報告のあった病院（点検対象の病院）	57病院（57病院）
ブロック塀等を設置している施設	18病院
ア【ブロック塀等が現在の基準に適合しないもの】	5病院
イ【ブロック塀等に傾きやひび割れ等の不具合があるもの】	4病院

①～⑤の合計

報告のあった施設（点検対象の施設）	1,081施設（1,795施設）
ブロック塀等を設置している施設	229施設
ア【ブロック塀等が現在の基準に適合しないもの】	73施設
イ【ブロック塀等に傾きやひび割れ等の不具合があるもの】	58施設

4 医療機関等有する非常用電源に係る保安検査の徹底

地震当日、国立循環器病研究センター（大阪府吹田市）において、非常用電源が使えず一時的な停電が発生した。後日、同センターでは電気事業法で定める保安検査（停電を伴って実施するもの）を長期間実施していなかったことが判明した。

このため、県内の57病院に対し、災害発生時においても医療を継続することができるよう、電気事業法等関係法令の規定に基づく非常用電源の保安検査の実施を徹底するよう通知した。併せて、社会福祉施設に対しても同様の注意喚起を行った。